

受付番号；202303

研究課題：レセプトデータを用いた造血器悪性腫瘍の腫瘍崩壊症候群に対するアロプリノール、フェブキソスタット、ラスブリカーゼの予防薬物療法の適正化に関する研究

研究期間：倫理委員会承認日～ 2025 年 3 月

研究実施に関するお知らせ

公衆衛生・疫学研究室では、明治薬科大学研究倫理委員会（受付番号 202303）の承認のもと、診療報酬明細データベースを活用した分析研究を実施することになりました。研究内容は以下の通りです。

1. 研究課題

レセプトデータを用いた造血器悪性腫瘍の腫瘍崩壊症候群に対するアロプリノール、フェブキソスタット、ラスブリカーゼの予防薬物療法の適正化に関する研究

2. 研究内容

レセプトデータを用いて、腫瘍崩壊症候群（Tumor lysis syndrome: TLS）の予防薬物療法として、尿酸生成阻害薬アロプリノール、フェブキソスタットと尿酸排泄促進薬ラスブリカーゼの使用実態と TLS 治療実態を調査し、薬剤経済学的評価を行う。

3. 研究期間

倫理委員会承認日 ～ 2025 年 3 月

4. 研究の対象および研究対象期間

株式会社 JMDC から提供される医療機関レセプトデータ（2014 年 4 月～2022 年 8 月）を用いて造血器悪性腫瘍の腫瘍崩壊症候群の患者を対象に解析を行う。各レセプトデータに含まれる保険者並びに医療機関に関しては、個人情報保護の観点から公開されていない。

5. 問合せ先

明治薬科大学 公衆衛生・疫学研究室

担当者：赤沢 学

住所：〒204-8588 東京都清瀬市野塩2丁目522-1

電話番号：042-495-8932

メールアドレス：makazawa@my-pharm.ac.jp